

スポーツ かわさき

2010年
No. 78

S PORTS KAWASAKI

大奮闘する川崎市代表「川崎消防ライフガード」 カと技の戦い「第23回関東綱引選手権大会」



川崎市体育館にて

- 2 スポーツイベントカレンダー
- 2 スーパー陸上2010川崎 他
- 3 川崎の子どもたちの体力向上
- 4 川崎市体育協会表彰
- 5 加盟団体「新公益認定学習会」
- 5 理事会・評議員会報告
- 6 日本陸上競技選手権大会混成競技
- 6 第23回関東綱引選手権大会
- 6 第54回こども相撲大会 他
- 7 加盟団体紹介
- 8 体協掲示板



財団法人 川崎市体育協会

スポーツイベントカレンダー

7月

18日(日)

学童泳力記録会

8月

20日(金)~23日(月)

市民夏山登山

9月

12日(日)

つつじ・つばき杯

家庭婦人バレーボール大会

19日(日)

スーパー陸上

10月

2日(土)

市民ふれあいダンス

7日(木)~10日(日)

ビーチバレー JBV川崎大会

11日(月)

体育の日記念事業

親子ふれあいゲートボール

15日(金)~17日(日)

市民秋山登山

21日(木)

市民ゴルフ大会

12月

5日(日)

川崎国際多摩川マラソン

17日(金)~19日(日)

全国高校対抗ボウリング大会

全日本社会人トランポリン大会



競い合うスーパースター! 「スーパー陸上 2010川崎」

川崎での開催が今年で3年目となる「スーパー陸上」が、9月19日(日)、等々力陸上競技場(第1種公認)で行われます。世界の国々からトップアスリートが集い、感動を呼ぶ走りや跳躍・投てきなどの熱戦を見せてくれると思います。チケットは、最寄のコンビニで6月4日(金)から発売されています。



定着してきた ビーチバレー JBV川崎大会

昨年7月に川崎区東扇島の川崎マリエンに新設されたコート2面で10月7日(木)~10日(日)の4日間、川崎大会が開催されます。今年で2年目の開催となり、ビーチバレーの競技熱も高まってきました。さらに市内に定着することを期待しましょう。詳しくは、JBV事務局(TEL: 03-3552-1287)までお問い合わせください。

交通案内 川崎駅東口広場から川05系統「川崎マリエン」下車

2010川崎国際多摩川マラソン 12月5日(日)に開催決定

今年は、昨年に比べて開催時期が2週間ほど遅くなり、天候、気温など走りやすい条件が整いました。3年前よりスタート・ゴールを等々力陸上競技場に移し人気が高まったため多くの申込みが予想されます。郵便(振替)・インターネット(インターネット・携帯サイト<http://runnet.jp/>)等を通じてお申し込みください。申し込みは7月30日(金)から開始します。各種目定員になり次第締め切りとなります。詳しくは要項をご覧ください。

種目	参加料
一般(ハーフ・10kmの部)	3,500円
一般(3kmの部)	2,000円
高校生(10km・3kmの部)	1,500円
小・中学生(3kmの部)	1,000円
親子ペアランニングの部(1ペア)	2,000円



川崎市長杯争奪 全日本社会人 トランポリン 競技選手権大会

12月17日(金)~19日(日)、川崎市体育館で、川崎オーブントランポリン大会が開催されます。シドニーオリンピックや世界選手権大会などに出場した川崎市スポーツ推進パートナーの中田大輔氏にアドバイザーとして協力を得て開催します。観戦料は無料です。詳しくは、社団法人日本トランポリン協会(TEL: 042-732-1797)までお問い合わせください。

生田緑地のグリーンでプレーしませんか? 体育協会主催 第12回「市民ゴルフ大会」



恒例の当協会主催「市民ゴルフ大会」が、10月21日(木)川崎国際生田緑地ゴルフ場で開催されます。現在、石川遼選手の活躍もあってゴルフ熱も高まり、昨年は、参加希望が多く早めの締切りとなりました。この大会は、「市長杯争奪」の大会であり、昨年は阿部川崎市長のプレーへの応援と「スポーツ振興基金」の募金箱を持ってのご協力もありました。申込み受付は7月1日(木)～8月31日(火)の期間とします。定員に達し次第締切ります。また、今年度もご賛同いただける方には賞品寄贈のご協力をお願いいたします。

全国高校対抗ボウリング選手権大会 記念イベント

12月開催 ふれあいボウリング教室



今年で川崎会場6年目を迎える大会ですが、昨年度は全国から100チームが参加し熱闘を繰り広げました。大会前には各スポーツ施設や市内高校などに幟(のぼり)を立て、市内参加高校の交流練習会などを行ってきました。今年度は、大会終了後に参加した高校選手を交えて市内小学生を対象にした「ふれあいボウリング教室」を計画しています。子どもたちにボウリングの楽しさを伝え、技術の向上も目指した教室をボウリング協会の方々の協力によって開きます。参加料は無料です(貸し靴代は自払い)。募集は50名先着とします。参加を希望される方は、川崎市体育協会「ふれあいボウリング教室」まで申込みください。

川崎の子どもたちの体力向上③ …体育協会の取組み…



川崎市体育協会は、昨年度から子どもたちの体力向上を目指して「子どもの体力向上推進委員会」を立ち上げ様々な取組みを行ってきました。ひとつは、川崎市内の小学校の子どもたちから**体力アップに関わる「標語」の多数応募があり、その中から優秀標語8点を「しおり」として作成しました。**しおりは、市内の全小学生と市立図書館や北野書店を通して子どもや一般市民に配布し子どもたちに運動への意欲・関心を高めてきました。また、**体力向上の推進に関わる講演会**を開催し、子どもの正しい生活習慣づくりと体力・気力・学力の向上に深い関係があることをスポーツ指導者や教職員・PTAの方々に学びました。

今年度の事業としては、昨年に引き続いての「**標語づくり**」と新規に「**体力向上ポスターづくり**」で啓発運動を広く展開します。さらに夏休みを活用して「**子どもスポーツ教室**」を開催します。チラシ案内をご覧ください。

12月1日(水)の午後からは、川崎市立橘高校のマルチホールを会場にして生涯スポーツの視点に立った子どものスポーツのあり方について学校体育、部活動、総合型スポーツのそれぞれの立場から提案をいただく**シンポジウム**を開催します。そして、文部科学省の白旗和也教科調査官より今後目指すべき子どものスポーツについてご

提言をいただく予定です。ぜひ、多くの皆様方のご参加をお待ちしています。入場料は無料です。

詳しくは、

川崎市体育協会担当

(☎044-739-8844)までお問い合わせください。

かわさき子どもの体力向上推進事業

夏休み子どもスポーツ教室



夏休み中、得意な運動を増やすとともに体力アップを図りませんか。指導は、体育協会関係の専門コーチがります。

主催：(財)川崎市体育協会
共催：総合型スポーツクラブ「K. S. D.」
(Kawasaki Sports Dreamersの略)
後援：川崎市・川崎市教育委員会

期 間：平成22年7月28日(水)～8月8日(日)

会 場：中原小学校プール・グラウンド・体育館 橘高校・NEC体育館

種目内容 午前の教室(9時30分～11時30分) 午後の教室(1時30分～3時30分)

	28日 (水)	29日 (木)	30日 (金)	8月2日 (月)	3日 (火)	4日 (水)	5日 (木)	6日 (金)	7日 (土)	8日 (日)
午前A	陸上教室① (中原小グラウンド)							バレーボール教室 (橘高校・NEC体育館)		
午前B	体操教室(中原小体育館)							陸上教室②(中原小)		
午前C	水泳教室①(中原小プール)									
*午後	水泳教室②(中原小プール)									

*いずれか半日を使って保護者向けに「カラダに、なるほど! なっとく! 栄養講座」を開きます。

対象児童 小学生(3年生以上) 水泳は泳げない子を対象
参加費 3日間教室800円 4日間教室1,000円(両方とも保険料含む) 各教室初日に集金
申込方法 参加申込み書に必要事項を記入して、7月5日(月)までに申し込んでください。各教室とも定員は50名です。定員に達しましたら締切とします。

平成21年度 財団法人川崎市体育協会表彰

体育功績賞(16名)・優秀選手(12名)・団体(5チーム)
奨励選手(23名)・団体(21チーム)を表彰

6月26日(土)、会館とどろぎにおいて財団法人川崎市体育協会表彰式が行われました。式典には、三浦 淳副市長、潮田智信市議会議員、金井則夫教育長、福本広幸川崎信用金庫常務理事をはじめ多くの来賓・加盟団体会長・協会役員・受賞者など関係者の方々にご臨席いただき、齊藤義晴会長より個人、団体に各賞が授与されました。



体育功績賞受賞者 (敬称略)

1. 陸上競技協会	日下 誠治
2. 野球協会	今須 時男
3. バレーボール協会	光宗 光子
4. バスケットボール協会	松本 衛一
5. テニス協会	伊藤 孝光
6. みうらソフトテニス協会	清水 孝
7. 柔道協会	岩松 實
8. 剣道連盟	星野 明弘
9. 相撲連盟	天川 美章
10. 山岳協会	磯部 賢司
11. スキー協会	柴田 茂
12. サッカー協会	國吉 萬平
13. ハンドボール協会	本田 義昭
14. ソフトボール協会	佐藤 公彦
15. ボウリング協会	松本 博充
16. ゲートボール連合	石渡嘉代子

優秀選手賞 <個人の部・各種目優勝者>

1. 奥山 誠二	テイジン全日本ベテランテニス選手権大会シングルス
2. 森田 徹	テイジン全日本ベテランテニス選手権大会シングルス
3. 大塚 愛実	全国障害者スポーツ大会水泳 50m平泳ぎ
4. 佐藤 俊也	全国中学校水泳競技大会 50m 自由形
5. 岩田 哲也	JOCジュニアカップ水泳 50m背泳
6. 東郷 英章	日本実業団水泳競技大会 100m平泳ぎ
7. 山口 加奈	日本実業団水泳競技大会 50m背泳
8. 豊田 稔	日本実業団水泳競技大会 50m自由形
9. 沼田 貴俊	日本実業団水泳競技大会 50m 背泳
10. 白井 宏幸	日本実業団水泳競技大会 100m 背泳
11. 古賀 颯人	全国小学生学年別柔道大会 50kg 級
12. 矢澤 航	全国高等学校総合体育大会陸上110mハードル

優秀選手賞 <団体の部>

- 川崎市立橋高校陸上競技部
日本ジュニア・ユース陸上競技選手権大会 4x100mリレー
- 川崎ドリーム
全日本選層軟式野球選手権大会
- YSクラブ
高松宮賜杯全日本軟式野球大会
- NEC グリーンスイミング
JOC ジュニアカップ水泳 200mフリーリレー
- NEC グリーンスイミング
JOC ジュニアカップ水泳 400mメドレーリレー

奨励選手賞 <個人の部>

1. 山本 翔太	高校総体バドミントン シングルス	出場
2. 小林 拓也	高校総体バドミントン ダブルス	出場
3. 谷澤 巧也	高校総体バドミントン シングルス	出場
4. 西村 有貴	高校総体バドミントン ダブルス	出場
5. 谷川 博美	高校総体バドミントン ダブルス	出場
6. 鈴木はるな	高校総体バドミントン ダブルス	出場
7. 伊藤 祐樹	高校総体テニス シングルス	出場
8. 須長 直彦	全日本ベテランテニス大会シングルス	準優勝
9. 南川 隆	国体ソフトテニス競技会	出場
10. 中村 友昭	国体ソフトテニス競技会	出場
11. 串崎 陽平	国体スキー競技会大回転	出場
12. 渋谷 悟	国体スキー競技会ノルディック	出場
13. 金子 佑哉	全日本少林寺拳法錬成大会	出場
14. 福地 将平	全日本少林寺拳法錬成大会	出場
15. 伊藤 政哉	全国中学校空手道選手権大会	出場
16. 石原 雅大	全日本少年少女空手道選手権大会	出場
17. 齋川 日向	全日本少年少女空手道選手権大会	出場
18. 佐藤美希也	全国中学校空手道選手権大会	出場

19. 阿部 有華	全国小学生陸上競技大会 女子走幅跳	出場
20. 高田 一蹴	全国小学生陸上競技大会 80m ハードル	出場
21. 須田 真子	全国小学生陸上競技大会 女子 100m	出場
22. 深田 菜緒	全国小学生陸上競技大会 80m ハードル	出場
<特別個人の部>		
神 幸雄	Arafura Games 7人制サッカー大会	出場

奨励選手賞 <団体の部>

1. 南生田ウィングス	全日本学童軟式野球大会	出場
2. 川崎クラブ	関東・東北壮年軟式野球選手権大会	出場
3. 橘高校男子バレーボール部	全国高校総体	出場
4. 橘高校女子バレーボール部	全国高校総体	出場
5. 高津高校女子バレーボール部	全国定時制通信制大会	出場
6. 商業高校男子バレーボール部	全国定時制通信制大会	出場
7. 商業高校女子バレーボール部	全国定時制通信制大会	出場
8. 富士通バレーボール部	国体成年男子6人制	出場
9. SMASH	全国社会人9人制バレーボール女子優勝大会	出場
10. 富士通 REDWAVE	全日本総合バスケットボール選手権大会女子	3位
11. 川崎総合科学高校男子バドミントン部	全国高校総体	出場
12. 法政大学第二高校男子テニス部	全国高校総体団体戦	出場
13. JFEスチール東日本製鉄所弓道部	全日本鐵鋼弓道大会	優勝
14. 富士見中学校男子相撲部	全国中学校選手権大会男子団体	出場
15. 川崎フロンターレU-12	全日本少年サッカー大会	出場
16. 菅FC	全日本少年フットサル大会	出場
17. 南菅中学校女子新体操部	全国中学校選手権大会	出場
18. 法政大学第二高校男子ハンドボール部	全国高校総体	出場
19. 泊親会 川崎	全日本少年少女武道空手道錬成大会	優勝
20. 法政大学第二高校男子陸上部	全国高校総体 4x100mリレー	出場
21. 多摩高校男子陸上部	全国高校駅伝大会	出場

各賞の副賞は川崎信用金庫からの贈り物

受賞者・同チームに対して、「副賞」が授与されました。川崎信用金庫の「市民スポーツ普及振興に寄与された方々に記念品を贈り、この業績を顕彰し、もって一層の発展を期したい。」との趣旨をいただき川崎市体育協会の表彰に副えて贈呈されます。



受賞者代表挨拶 (抜粋)

奨励選手賞

陸上クラブ Ka JAC 高田 一蹴



ぼくは、陸上クラブ「Ka JAC」に入りました。昨年、小学校時代の目標である「全国大会出場」を果たすことができましたが、全国大会では惜しくも準決勝4位で全体では14位のタイムでした。全国大会への出場は、僕の世界を大きく広げてくれました。これからも、「いつかは全国入賞」という新たな目標に向かって走り続けたいと思います。

昨年に引き続き 学習会第2弾 新公益法人制度学習会の開催

昨年度、財団法人の活動状況を透明性のあるものにするための公益法人制度改革関連法案が成立しました。川崎市体育協会は、加盟団体相互に共通認識を持つことが重要と考え、6月26日(土)の午後、全加盟団体関係者の出席のもと学習会を開きました。内容は、制度改革の説明とコンサルティング会社の講師からの講演、そしてその後、熱心な質疑もあり有意義な学習会となりました。



評議員会・理事会開催される



平成22年5月25日(火)、会館とどろきにおいて評議員会・理事会が開催されました。

1号議案「平成21年度事業報告について」 承認

2号議案「平成21年度収支決算報告について」

「平成21年度会計監査報告」 承認

3号議案「理事の選任について」 承認

<報告事項>

① 表彰選考委員会の報告

② 公益法人認定申請業務について

③ 指定管理事業の進捗状況について

④ 事業経過報告と今後の事業予定について

⑤ 規程集の一部変更について

評議員会終了後、理事会を開催し1～3号議案を承認し報告・依頼事項を確認して閉会しました。

等々力陸上競技場で熱闘が展開 日本陸上競技選手権大会 混成競技

6月12日(土)、13日(日)、等々力陸上競技場で、第94回日本陸上競技選手権大会の混成競技が行われました。今回は今年の11月に行われる「アジア競技大会」(広州/中国)の代表選手選考競技会を兼ねた大会とあって、トップアスリートの熱い戦いが見られました。混成競技は男子10種目、女子7種目の競技を行い、その記録に応じたポイントを加算していきます。選手にとって得意・不得意があるため、種目ごとに順位が入れ替わり見ごたえのある競技でした。最終種目を終えて、勝者となったトップアスリートをはじめ出場した選手に、2日間にわたる過酷な競技への挑戦に対して惜しめない拍手が場内に響き渡りました。



女子選手も大奮闘 第54回 こども相撲大会

5月5日(祝)、富士見公園相撲場に市内の小学生男女101名、19チームが参加し開催されました。当日は、青空が広がる五月晴れで、例年にも増して女子の参加と活躍もあり土俵が盛り上がりました。競技の合間に、春日山部屋の部屋頭である春日王や若い力士に参加児童が胸を借りることもでき、自信をつけたようです。

<団体の部>

- 優勝 嶺心会A
- 2位 向こどもクラブ
- 3位 車道場、大師小モッチーズB

<個人の部>

- 4年生の部 優勝 奥田 優(大師小モッチーズ)
- 5年生の部 優勝 永田 美由(嶺心会)
- 6年生の部 優勝 秋元 天道(大師小モッチーズ)



胸をかす春日王関

記念イベント「混成競技を体験しよう！」 日本陸上競技選手権大会(混成競技)

日本陸上競技選手権大会前の5月29日(土)、等々力陸上競技場で市内小学生約200名の児童が参加して混成競技を体験しました。JOC陸上競技コーチでもある尾縣 貢氏をはじめ各種目に全日本クラス選手の講師が直接教えてくれました。参加した子どもたちは、短距離・走幅跳・砲丸投げの3種目を体験し、記録を伸ばすためのコツを学んだようです。



市民ハイキング

4月4日(日)と11日(日)の2日、春の市民ハイキングが行われました。8歳から75歳までの94名の参加者が道了尊最乗寺から箱根明神ヶ岳をめざしました。両日とも天候には恵まれず、富士山や箱根の山々が雲の中となっていました。しかし、登山者はみな元気に春の登山を楽しみました。



川崎市で開催 関東綱引選手権大会

第23回関東綱引選手権大会が、6月13日(日)川崎市体育館で行われました。関東8都県各綱引連盟が推薦する上位4チーム、総計32チームの参加とあって、どの試合も迫力溢れる白熱した競技が見られ、観戦者も自然に力が入っていました。





加盟団体紹介 <vol. 8>



川崎市ラグビーフットボール協会



川崎市ラグビースクール35周年記念式典 (平成22年3月)

ラグビーの普及と市民スポーツの振興・拡大を目標として、年間次のような事業(概要)を主催しています。

- *市民大会(高校一春・社会人一春・秋)
- *少年ラグビースクール(通年)
- *親子ラグビー教室(体育の日記念行事)
- *ジュニアスポーツ選手育成・高校新人戦

特に、少年ラグビースクールには全力で取り組んでいます。少年ラグビースクールを開設して、今年で35年目を迎えます。スポーツを通し、手を取り合い、一つの事を成し遂げる達成感と強い精神力を養い、社会性を学んでいくことを目標としています。高校生の全国大会(花園)神奈川県代表チームに当ラグビースクール出身者も多数出場しています。

これからもラグビー協会の発展と共に競技人口の拡大、競技選手の強化と市民スポーツの一助になるよう、会長をはじめ理事全員が一丸となって、全力であたる所存です。安全教育・レフリー資格者・生徒数の維持にも努力をします。ラグビー競技は、怪我の要素も高いものとされている。そこで指導員に救急法の講習会、及びメディカルサポーターの講習会等に出席してもらい、今後も資格者の増員を続けます。また、全国規模で実施されているタグラグビーにも参加し好ゲームをしています。市内の小中学校からの参加も多くみられます。

平成22年度の主な役員

会長 丸山 米光
 副会長 原 正和・粕谷 行雄・宍戸 栄
 理事長 渡邊 信博
 理事 小林 史郎・中岡 康・山崎 定・山本 健二
 加治屋 孝・保坂 岳志・橋本 哲夫・平 道朗

川崎市サッカー協会



(写真提供:オールスポーツコミュニティ <http://allsports.jp/>)

昭和47年社会人を中心に設立、その後組織改革・再編を経て、川崎のサッカー普及・育成と強化を図る目的で昭和53年より現在の形態で運営してきました。

今年1月には、多方面でサッカーに関われるようNPO法

人として新たなスタートをしました。

少年はかわしん杯、フロンターレカップ、社会人は秋季リーグ、女子は8人制大会、サマーカップ、シニアはリーグ戦など、各委員会で、多摩川河川敷や等々力、東扇島東公園などを利用し、幅広い年代による多くの事業を展開しています。

今後もこれらの事業の充実、発展を目差すと共に市民が気軽に使用できるサッカー場が増えることを期待します。

●平成21(2009)年度登録数

	チーム数(男)	人数(名)	チーム数(女)	人数(名)
幼児	16	753		
小学生	72	5,250	8	106
中学生	51	2,262		
高校生	21	737	1	10
社会人	61	1,768	6	109
クラブ	1	28		
フットサル	19	273		
計	241	11,071	15	225

平成22年度役員

会長 田中 和徳
 副会長 雨傘 裕治
 理事長 八巻 哲男
 副理事長 細岡 伸三・加藤 渉・大高 常勝

【事務局】

〒211-0063 川崎市中区小杉町1-526-23-104
 TEL(FAX). 044-733-7655
 E-mail:kfa-office211@nifty.com
 HP:<http://homepage3.nifty.com/kawasaki-fa/>

体協 掲 示 板

体育協会からのお知らせとお願い
 < 詳細は体育協会まで >

フロンターレ開催日程

7月14日(水)	リーグ第11節	vs大宮アルディージャ	19:00(等々力)
17日(土)	リーグ第13節	vs鹿島アントラーズ	19:00(カシマ)
25日(日)	リーグ第14節	vs京都サンガF.C	19:00(等々力)
28日(水)	リーグ第15節	vsモンテディオ山形	19:00(NDスタ)
8月1日(日)	リーグ第16節	vsFC東京	19:00(等々力)
8日(日)	リーグ第17節	vsセレッソ大阪	18:00(長居球)
15日(日)	リーグ第18節	vsサンフレッチェ広島	19:00(等々力)
18日(水)	リーグ第19節	vs名古屋グランパス	19:00(等々力)
21日(土)	リーグ第20節	vsアルビレックス新潟	19:00(東北電ス)
29日(日)	リーグ第21節	vs清水エスパルス	18:30(アウスタ)
9月1日(水)	ナビスコ準々決勝第1戦	vs鹿島アントラーズ	時間未定(AWAY)
8日(水)	ナビスコ準々決勝第2戦	vs鹿島アントラーズ	時間未定(HOME)
11日(土)	リーグ第22節	vs横浜F・マリノス	時間未定(等々力)
18日(土)	リーグ第23節	vs湘南ベルマーレ	時間未定(平塚)
25日(土)	リーグ第24節	vsガンバ大阪	時間未定(等々力)
29日(水)	ナビスコ準決勝第1戦	vs未定	時間未定(AWAY)
10月2日(土)	リーグ第25節	vsヴィッセル神戸	時間未定(ホームズ)
10日(日)	ナビスコ準決勝第2戦	vs未定	時間未定(HOME)
16日(土)	リーグ第26節	vsモンテディオ山形	時間未定(等々力)
24日(日)	リーグ第27節	vs大宮アルディージャ	時間未定(NACK)
30日(土)	リーグ第28節	vsジュビロ磐田	時間未定(等々力)
11月3日(水)	ナビスコ決勝	vs未定	時間未定(場所未定)
6日(土)	リーグ第29節	vs京都サンガF.C	時間未定(西京極)
13日(土)	リーグ第30節	vs鹿島アントラーズ	時間未定(等々力)
20日(土)	リーグ第31節	vs FC東京	時間未定(味スタ)
23日(火)	リーグ第32節	vsセレッソ大阪	時間未定(等々力)
27日(土)	リーグ第33節	vs浦和レッズ	時間未定(等々力)
12月4日(土)	リーグ第34節	vsベガルタ仙台	時間未定(ユアスタ)

川崎市体育協会 賛助会員加入のお願い

年会費

個人会費 1口 2,000円

団体会費 1口 10,000円

○協賛金は、川崎市民のスポーツ振興のため、当体育協会が主催し、各種目団体が主管する大会の事業資金となります。趣旨をご理解の上ご協力をお願いいたします。

○本誌「スポーツかわさき」を毎月郵送します。

賛助会員提携 スポーツ店のご案内

次のスポーツ店では、賛助会員に対する優待割引をいただいております。ぜひご利用ください。

(株)三菱スポーツ	☎333-7819
(株)カワチスポーツ	☎511-1615
(有)アイダスポーツ	☎533-8411
(株)フジスポーツ	☎711-0505
(株)グリーンスポーツ	☎854-3311
(株)ミキスポーツ	☎822-8885
(有)エスケースポーツ	☎987-0007
(有)ニホンスポーツ	☎766-0854

……編集後記……

ベスト4を目指したサッカーワールドカップの侍ジャパンは、フロンターレ代表選手の活躍もあり、見事予選リーグを突破し日本国内に歓喜の音が広がりました。今後さらに世界で戦い抜いていくスポーツに育てていくためにも地域に根ざした市民スポーツの普及・振興と競技スポーツの向上が大切なことを改めて考え直す機会にもなりました。本協会も今後一層、加盟団体と一体となって、学校・家庭・地域と連携を図り推進してまいります。

Frontale 川崎フロンターレ2010会員募集

入会金 500円(入会初年度のみ)

年会費 個人3,000円 ファミリー6,000円 ジュニア500円

※川崎フロンターレ後援会事務局まで
 TEL.044-739-6070
 FAX.044-722-9432
 mail:info@bluefriends.jp
 H.P.http://bluefriends.jp/



スポーツかわさき 78号

平成22年7月1日

発行 (財)川崎市体育協会
 〒211-0051 川崎市中原区宮内4-1-2
 ☎044-739-8844 Fax044-739-8848
 ホームアドレス
<http://www15.ocn.ne.jp/~taiky/>

編集 (財)川崎市体育協会広報委員会

印刷 (株)アサヒプリンティング